

事業所理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と職員の日々の関わりの中でマナーやコミュニケーションなど社会性を養い、心の安定を図り、障害のある子ども将来の社会の一員として巣立teringよう支援します。</li> <li>・児童一人一人がお互いにその個性を尊重し、その人らしさを認めていく思いやりを育てます。</li> <li>・継続的なサービスを関係機関と協力し、地域社会の児童福祉発展に取り組み、児童とそのご家族を支援する包括ケアに務めます。</li> </ul>				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団活動を通してお友達との関わり方や思いやり、気持ちのコントロール力を育てます。</li> <li>・外出を通じて季節の変化を体感したり、遊びながら身体の動かし方を学べるよう支援します。</li> <li>・教室で療育を重ね学んだ事を実際の生活で発揮できるように公共施設への外出をし経験を積み重ねていけるよう支援します。</li> </ul>				
営業時間	10時 00分	から	17時 30分	送迎実施の有無	あり
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人や友達とのやりとりを楽しめるよう支援し、お子様が安心して過ごせる場所を提供します。</li> <li>・起床後の洗顔や食後の歯磨き、髪を洗うなど身だしなみが身につくよう支援します。</li> <li>・持ち物の管理、道具や遊具の用意と片付けなど環境整備を自立的に行えるよう練習します。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操や公園遊びを通して日常生活に必要な動作の基本を習得し、関節や筋力の維持・強化を支援します。</li> <li>・お子様の感覚特性に合わせてイヤーマフを装着するなど困りごとの対処法が身につくよう助言をします。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様に合わせて具体物や絵カードを使用し学習を支援します。</li> <li>・おやつ購入時の疑似硬貨を使った訓練により、お金の知識の定着を図ります。</li> </ul>			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お当番活動により人前での発表の機会を設け苦手意識を軽減できるよう訓練します。</li> <li>・SSTや自由遊びを通じて自分の要求を適切に表現できるよう支援します。</li> </ul>			
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出体験を通して四季の変化を楽しみながら集団活動でのルールやマナー、社会生活における適応力を支援します。</li> <li>・一人遊びから並行遊び、連合的な遊び、協同的な遊びへと発展するよう支援し社会性を育みます。</li> </ul>			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時にご家族との情報共有をします。困りごとがあった時にはいつでも相談できる環境を整えます。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の先生とお子さんの様子や支援方針について情報共有をします。</li> </ul>		
地域支援/地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・併用事業所と情報共有するなどして連携を図ります。</li> <li>・行事を通じた施設との交流を図ります。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を行い、障害への理解を深めたり支援方法を学んでいきます。</li> <li>・支援方法について検討を重ね情報共有を図ります。</li> </ul>		
主な行事等		避難訓練（年1回以上）、夏祭り、ハロウィンイベント、クリスマス会			